

令和 2 年度第 2 2 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 3 年 3 月 2 日

担当部・課：健康部健康推進課〔内線 2 4 1 8〕

① 件 名
新型コロナウイルス感染症対応協力金の交付について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 新型コロナウイルス感染症について、政府は、感染経路が特定できない症例が多数に上り、かつ急速な増加が確認されていることを受け、新型インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言を再発令した。 本市においても、依然として警戒を緩めることができない状況であり、医療提供体制への影響も懸念されていることから、感染症の感染拡大防止及び発熱症状を有する患者等に対する診療体制の確保が求められている。</p> <p>【目的】 新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査体制を構築するため、感染リスクと向き合いながら、PCR検査（検体採取）を実施している帰国者・接触者外来及び診療・検査医療機関を支援するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 1 0 年法律第 1 1 4 号） 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成 2 4 年法律第 3 1 号）</p> <p>【〔個別計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕】</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 3 年 1 月～2 月 関係機関協議（地元医師会、東松島市） 2 月 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画裁定 市議会第 1 回定例会に補正予算案を提案</p>
⑤ 主な内容
<p>【新型コロナウイルス感染症対応協力金の概要】 PCR検査（検体採取）を実施している帰国者・接触者外来及び診療・検査医療機関に対して、協力金を交付する。</p> <p>1 交付対象者 宮城県からの指定を受け、帰国者・接触者外来及び診療・検査医療機関となっている市内の医療機関</p> <p>2 交付金額 帰国者・接触者外来を設置した日又は診療・検査医療機関として指定された日から令和 3 年 3 月 3 1 日までの期間の月数に 5 0, 0 0 0 円を乗じた額</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】 感染リスクに向き合いながら、帰国者・接触者外来及び診療・検査医療機関として PCR 検査（検体採取）を実施している市内の医療機関に対し、協力金を交付することで、診療・検査体制の構築推進の一助とする。</p> <p>【市財政への負担】 令和 2 年度事業費 9, 6 0 0 千円 ※令和 3 年度も継続事業として実施予定 （財源）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）1 0 / 1 0</p>

⑦ 他の自治体の政策との比較検討
<p>【他市町の実施状況】</p> <p>県内では仙台市、他県では福島県郡山市、大阪府摂津市等で実施 ※東松島市も実施する方向で検討中</p>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
<p>令和3年3月 石巻市新型コロナウイルス感染症対応協力金交付要綱の制定 (告示の日から施行、令和2年4月1日から遡及適用)</p>
⑨ その他